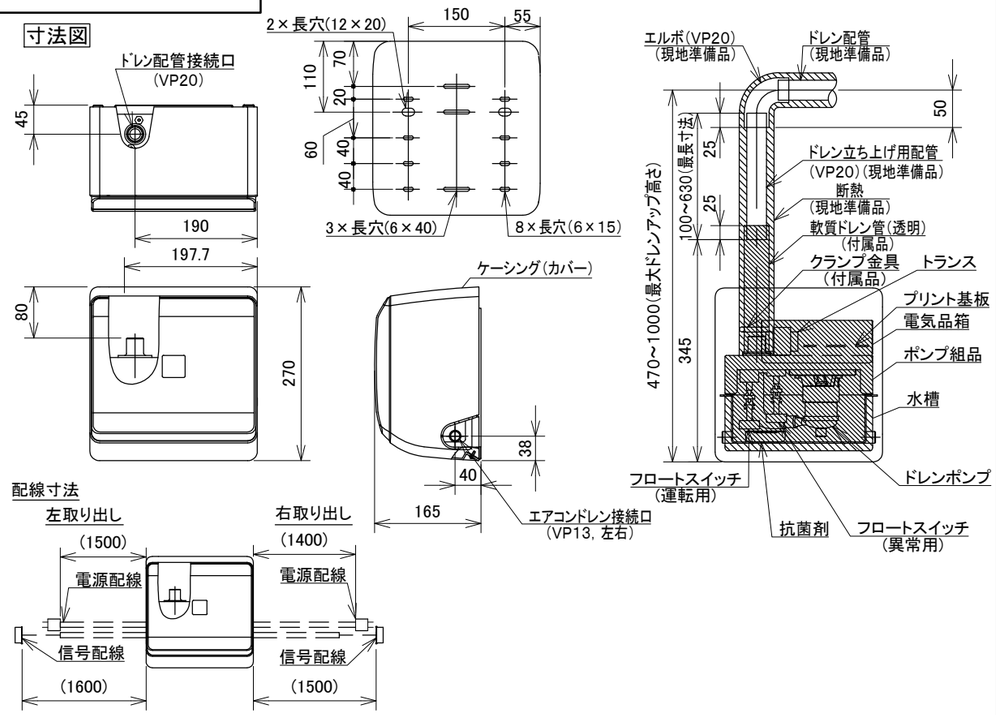
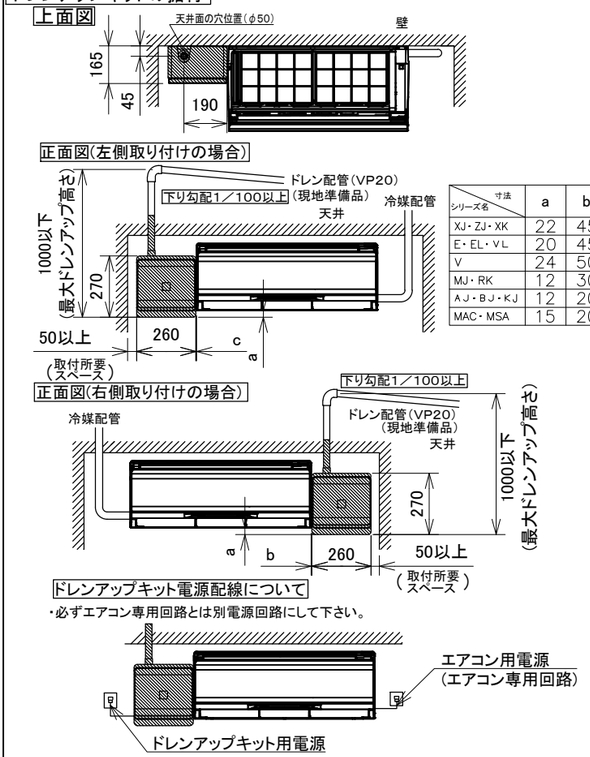
NN0014742

寸法図



ドレンアップキットの据付



シリーズ名＼寸法	a	b	c
XJ・ZJ・XK	22	45	65
E・EL・VL	20	45	65
V	24	50	90
MJ・RK	12	30	90
AJ・BJ・KJ	12	20	90
MAC・MSA	15	20	90

日立住宅設備用エアコン用「ドレンアップキット」寸法図

型式：SP－DU1

仕様表

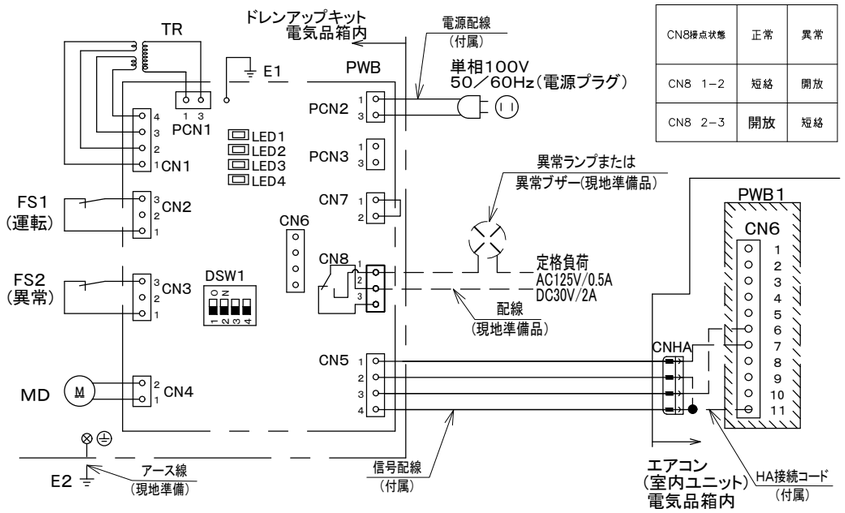
項目＼型式		SP-DU1
最大ドレンアップ高さ		ドレンアップキット下面より1000mm
ポンプ吐出し量		400cc/min
取付位置(方向)		エアコン(室内ユニット)正面向って左右どちらでも取付可能
電源電圧		単相100V 50／60Hz
消費電力		7．0W(50/60Hz)
ドレン入口接続管径		VP13
ドレン出口接続管径		VP20
ケーシング(カバー)	材質	PS樹脂
	色(マンセル)	ニュートラルホワイト(4．56Y8．85／0．38)
質 量		3．0kg
付属品		ポンプ組品，HA接続コード，ドレンホース，断熱材 クランプ金具，ねじ，結束バンド，注意メイハン，型紙 据付点検要領書
保護装置		フロートスイッチ，操作回路ヒューズ インターナルサーモスタット(ポンプ内蔵)
抗菌剤		ガラス製抗菌剤(銀イオン系)
据付注意点		・エアコンの据付説明書に記載のドレンアップキット接続設定を行ってください。 ・エアコン(室内ユニット)は、必ず水平に設置してください。(傾斜設置した場合、水漏れ，異常停止の原因になることがあります。) ・ドレン配管接続口には、必ず付属のドレンホースを使用し、ドレンアップキットを取り付けてください。 ・ドレン配管外周には断熱材を施工し結露がないようにしてください。
据付制限		・ドレンアップキットとHAシステムならびにカードキーの併用はできません。 ・最大ドレンアップ高さは、必ず1000mm以下としてください。1000mmを超えた場合、ドレンポンプ性能を超えるため、ドレン排水できず、異常停止する場合があります。 ・寝室・ホテルのベッドルームなどの運転音が問題となる場所に設置しないでください。 ・ドレン立上げ用配管(現地準備品)は、ドレンアップ高さに合わせ施工してください。(ドレンアップ高さの調節はドレン立上げ用配管で行なってください。) ・ドレン配管は逆勾配(上り勾配)の部分や立ち上がり部を作らず、1/100以上の下り勾配で施工してください。(ドレン水逆流防止)
保守点検		・水槽の清掃・・・1回／年 ・ドレンポンプの清掃・・・1回／年 ・フロートスイッチの清掃・・・1回／年 ・抗菌剤の交換時期・・・冷房10，000時間(約5年)

注 記

1. 本ドレンアップキットは、日立住宅設備エアコン(壁掛タイプ)に装着して使用するものです。
   本図は、住宅設備エアコン(壁掛タイプ)と組み合せた図象を示します。
   ドレンアップキット以外の詳細寸法は、各寸法図を参照してください。
   [図中 ▨ 部はドレンアップキットを示します。]
2. 図中破線部分は、現地工事区分を示します。
3. 油雰囲気などドレン水中に不純物が混入する恐れのある場所に設置した場合、
   ポンプ能力低下により水漏れやアラーム停止の原因となります。

電気配線図

ドレンアップキット信号配線接続方法の詳細はエアコン付属の据付説明書をご覧ください。



CN8接点状態	正常	異常
CN8 1－2	短絡	開放
CN8 2－3	開放	短絡

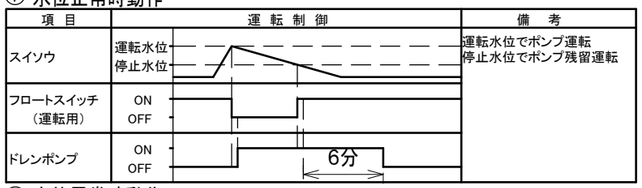
記 号	名 称	備 考
PWB	プリント基板	ドレンアップキット
TR	トランス	
MD	ドレンポンプ	
FS1，2	フロートスイッチ	
E1，2	アース	
CN1～8	コネクター(弱電)	
PCN1～3	コネクター(強電)	
DSW1	ディップスイッチ	

記 号	名 称	備 考
LED1	表示灯(電源)	ドレンアップキット
LED2	表示灯(運転)	
LED3	表示灯(異常1)	
LED4	表示灯(異常2)	
CN6	コネクター	エアコン(室内ユニット)
PWB1	プリント基板	
CNHA	HA接続コード	

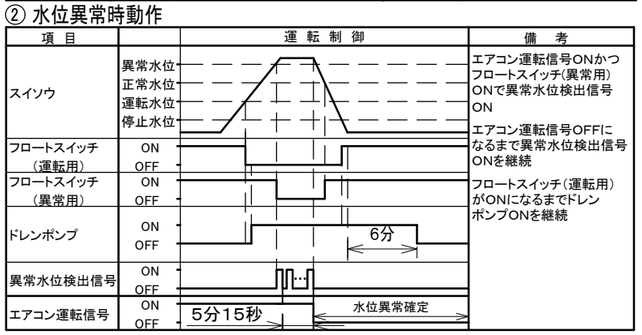
動作説明

ドレンアップキット機能選択設定の詳細はエアコン付属の据付説明書をご覧ください。

① 水位正常時動作



② 水位異常時動作



SIGNATURE		DATE	PROJECTION	SCALE	TITLE
DWN.	S.Iijima	2019-09-19		NTS	SP－DU1 構造・寸法図・配線図
CHKD.	K.Kezuka	2019-09-19	Hitachi-Johnson Controls Air Conditioning, Inc.		TOCHIGI DWG. No. 3YAA NN0014742
APPD.	K.Kezuka	2019-09-19			REGD. 2019 0919

CAD

006